



全国釣竿公正取引協議会 第167回理事会 議事録

1. 開催日時 令和3年12月9日(木) 13:00~14:30

2. 開催場所 オンライン会議システム (Zoom)

3. 議 事

-1. 定足数確認

理事総数 12名・監事総数 2名

<オンライン会議出席者数 理事10名・監事1名>

会 長 藤井 治幸 (株式会社がまかつ)
副 会 長 塩澤 直人 (株式会社天龍)
専務理事 小松 智昭 (一般社団法人日本釣用品工業会)
会計理事 橋本 俊哉 (株式会社エバーグリーンインターナショナル)
理 事 鈴木 隆 (株式会社リチャーズ)
理 事 鈴木 健一 (株式会社上州屋)
理 事 櫻井 孝行 (櫻井釣漁具株式会社)
理 事 谷山 令一 (谷山商事株式会社)
理 事 鈴江 浩康 (グロープライド株式会社)
理 事 高田 務 (株式会社シマノ)
監 事 姫野 哲司 (株式会社ティムコ)

<委任状出席 理事2名 監事1名>

理 事 宇崎 隆 (株式会社宇崎日新)
理 事 加藤 慶太 (株式会社ジャクソン)
監 事 玉越 和夫 (株式会社スミス)

-2. 議長選任

会則第21条により、藤井治幸 会長が議長に就任し議案審議については、オンライン会議システム Zoom にて行った。

-3. 議決権行使及び意見表明方法

オンライン上で、理事は議決権を行使、監事は意見表明を行った。

-4. 第166回理事会議事録確認

第1号議案 新副会長・新理事のご紹介について

第2号議案 令和3年度景品表示適正化功績者表彰について

第3号議案 第38期(令和3年度)4~8月事業実施状況について

第4号議案 第38期(令和3年度)4~8月収支について

第5号議案 周知広報について

-1 2021年秋冬版ポスターの発行と配布

-2 2022 フィッシングショー出展

-3 公式 SNS の運用開始とそれに伴う広報

-4 11月30日(火) 11:30 会員各社 SNS による公正マーク一斉告知

-5 その他の広報

-6 2022年度ポスター制作

第 6 号議案 後援名義使用について

第 7 号議案 その他

-1 会員社名変更

-2 令和 2 年度比例会費 未納会員への対応

第 166 回理事会の詳細は、議事録を確認していただく。

-5. 第 167 回理事会議事録署名人の選出

会則第 23 条の規定により藤井 会長、出席理事より谷山令一 理事、高田務 理事が就任することに同意した。

4. 議 案

第 1 号議案 第 38 期（令和 3 年度）中間監査について <報告事項>

議長の指名により、姫野哲司監事及び事務局が資料に基づき、第 1 号議案の報告を行った。

まずは姫野監事より、令和 3 年 10 月 13 日（水）開催、第 38 期 当協議会 中間監査において提出された中間決算報告書を監査した結果いずれも適法かつ適正であることを報告した。

つづいて事務局が、9 月末時点の財務状況について、貸借対照表、正味財産増減計算書及び収支計算書を基に報告を行った。

【貸借対照表】

流動資産合計	25,323,946 円	対前年比	128%
固定資産合計	16,126,460 円	対前年比	98%
資産合計	41,450,406 円	対前年比	115%
負債合計	30,252 円	対前年比	5%
正味財産合計	41,420,154 円	対前年比	117%
負債及び正味財産合計	41,450,406 円	対前年比	115%

【正味財産増減計算書】

経常収益計	14,519,731 円	対前年比	143%
経常費用計	10,647,740 円	対前年比	143%
（事業費計）	6,896,616 円	対前年比	183%
（管理費計）	3,751,124 円	対前年比	102%
当期経常増減額	3,871,991 円	対前年比	145%
正味財産期末残高	41,420,154 円	対前年比	117%

質疑応答の後、議長が議場に諮ったところ、第 1 号議案は満場意義なく了承された。

第 2 号議案 調査指導委員会 会員対象調査実施報告について <報告事項>

議長の指名により、姫野哲司委員長及び事務局が資料に基づき、第 2 号議案の報告を行った。

-1. 第 45 回調査指導委員会報告

(1) 第 45 回調査指導委員会は 10 月 29 日（金）にオンラインにて開催した。新委員 2 名（株式会社シマノ 森田篤 委員・株式会社ジャッカル 遠藤大樹 委員）を紹介したのち、令和 3 年度の調査事業につき検討を行った。検討後、日本フィッシング会館にて実施する会員対象調査は、新型コロナ対策を十分講じながら実施

し、日本全国の釣具店に訪問し実施する実地（店頭）調査は中止することとした。
(2) 今後の調査事業として、現在「釣竿の表示に関する公正競争規約」に規定はないものの、紙のカタログからWEBでの紹介に移行している企業もあると思われることから、まずは会員企業のWEBにおける釣竿の表示についての実態を調査することとなった。

-2. 第14回会員対象調査報告

- (1) 第14回会員対象調査は、12月2日（木）に日本フィッシング会館にて実施した。42社に参加をいただいた。今後、調査事業に未参加の企業に対してどのように参加を呼び掛けていくか検討を行う。調査結果は、次回第168回理事会にて報告を行う。
- (2) また、第45回調査指導委員会で検討したWEB調査については、調査項目、調査担当を決め、調査結果をまとめた後、次回理事会にて報告を行うこととした。

質疑応答の後、議長が議場に諮ったところ、第2号議案は満場意義なく了承された。

第3号議案 第38期（令和3年度）9～11月事業実施状況について <報告事項>
議長の指名により、事務局が資料に基づき、第3号議案の報告を行った。

-1. 庶務事項（9月～11月）

- (1) 会員数 63社（12月8日現在 増減なし）
(2) 会議数 1回（調査指導委員会 1回）
(3) 監査 1回（令和3年度中間監査）

-2. 関係省庁・団体との連携（9月～11月）

- (1) 消費者庁 意見交換会 1回
(2) 東京都 景品表示法セミナー 1回
(3) 一般社団法人全国公正取引協議会連合会
景品表示法セミナー 1回
会議・意見交換会 1回
(4) 公益社団法人日本広告審査機構<JARO>
景品表示法セミナー 1回
会議・連絡会議 1回

-3. 事業の実施状況（4月～11月）

(1) 認定書発行件数	昨年度同時期比較
①新規	128件（105件／122%）
②追加	59件（27件／184%）
③合計	187件（132件／235%）

(2) 公正マーク頒布枚数	昨年同時期比較
①公正マーク	1,212,000枚（772,000枚／157%）
②公正マーク警告表示	194,000枚（105,500枚／184%）
③警告表示	27,000枚（11,500枚／235%）
④合計	1,433,000枚（889,000枚／161%）

(3) 周知広報

①釣竿公正マーク周知広報ポスター秋冬版の発行と配布

女性アングラ（アングラズアイドル 池山智瑛さん）を起用した公正マークを周知するポスターを発行し、会員企業の皆様のご協力で、日本全国の釣具店、釣り宿、釣り船店、管理釣り場などに配布を行った。ポスターモデルも自身の SNS 等でポスターの広報に協力をした。

②会員企業の皆様のご協力で、11/30 11:30 に会員企業 SNS において釣竿公正マークを一斉に告知する施策を実施した。

③当協議会公式 SNS (Twitter・Instagram) の運用を開始した。

(4) 委員会活動

①調査指導委員会 1回 (10/29) オンライン

会員対象調査 1回 (12/2) 日本フィッシング会館

質疑応答の後、議長が議場に諮ったところ第3号議案は満場意義なく了承された。

第4号議案 第38期 (令和3年度) 4~11月収支について <報告事項>

議長の指名により、事務局が資料に基づき、第4号議案の報告を行った。

【貸借対照表】

流動資産合計	30,314,428円	対前年比	129%
固定資産合計	16,086,356円	対前年比	98%
資産合計	46,400,784円	対前年比	116%
負債合計	0円	対前年比	0%
正味財産合計	46,400,784円	対前年比	116%
負債及び正味財産合計	46,400,784円	対前年比	116%

【正味財産増減計算書】

経常収益計	21,184,161円	対前年比	133%
経常費用計	12,331,540円	対前年比	137%
(事業費計)	7,601,875円	対前年比	183%
(管理費計)	4,729,665円	対前年比	102%
当期経常増減額	8,852,621円	対前年比	127%
正味財産期末残高	46,400,784円	対前年比	116%

質疑応答の後、議長が議場に諮ったところ、第4号議案は満場意義なく了承された。

第5号議案 周知広報について <承認決議・報告事項>

議長の指名により、事務局が資料に基づき、第5号議案の説明を行った。

なお、第5号議案については、案件ごとに決議を行った。

-1. 11月30日 (火) 11:30 会員各社 SNS による公正マーク一斉告知 <報告事項>

会員企業の皆様のご協力で、11月30日 (火) 11:30 に釣竿公正マークの一斉告知を行った。当日は、26社の皆様にご参加いただいた。

-2. 公式 SNS の運用開始 <報告事項>

11月30日(火)11:30に当協議会公式 SNS (Twitter・Instagram) の運用を開始した。今後は週1回ないし2回、アングラーの写真及び公正マークを持った写真などを掲載し広報を行っていく。

-3. フィッシングショー出展について <承認決議事項>

(1) 釣りフェスティバル 2022 オンラインについて

当協議会オンラインブースでは、公正マークの PR、釣竿からの感電に注意、会員一覧、アンケートの告知、動画掲載を日本語及び英語(アンケートを除く)にて行う。

(2) 広報用の動画の作成

YouTuber マルコスさんのキャストイングが叶い、公正マーク・感電・当協議会の紹介、オンラインフィッシングショーのキャンペーンの動画の撮影を行った。フィッシングショー開催に合わせて公開を行う予定である。

(3) オンラインブースにおけるアンケート調査

例年通り実施することとし、アンケート回答者に抽選で人気家電や公正マーク付のノベルティグッズをプレゼントする。質疑応答の後、議長が議場に諮ったところ賞品は下記の通り決定した。

- ①dyson Purifier Hot+Cool 1名
- ②BALMUDA The Range 1名
- ③公正マーク付水筒 98名

-4. 2022 年度釣竿公正マーク周知広報ポスター制作について <承認決議事項>

次年度のポスターのモデルにつき YouTuber マルコスさんの出演が叶い、今後ポーズ、釣服、釣竿等は本人と打ち合わせを行い決定する。モデル、ポーズ・釣服・釣竿などのデザインの選定方法について議長が議場に諮ったところ、満場意義なく了承された。

-5. その他広報について <承認決議事項>

インターネットの釣り情報サイトに、YouTuber マルコスさんによる公正マーク、釣竿からの感電に注意などのオンラインフィッシングショーで実施するアンケートの告知2回を行うこと、アングラーズアイドルによる告知を1回行うことについて議長が議場に諮ったところ、満場意義なく了承された。

質疑応答の後、議長が議場に諮ったところ、第5号議案は満場意義なく了承された。

第6号議案 その他 <承認決議・報告事項>

議長の指名により、事務局が資料に基づき、第6号議案の説明を行った。

なお、第5号議案については、案件ごとに決議を行った。

-1. 退会について <報告事項>

1社退会届の提出があったことを報告した。会員数は、62社(令和3年12月9日時点)となった。

社名 有限会社吉野釣竿製作所
代表 代表取締役 吉野忠汪氏
住所 埼玉県川口市坂下町1-14-1

入会 昭和 59 年 12 月 11 日 第 6 回理事会

-2. 公益財団法人日本釣振興会創立 50 周年への祝辞 <報告事項>

当協議会に公益財団法人日本釣振興会より 50 周年記念誌への祝辞執筆の依頼があったことを報告した。

-3. 令和 4 年度会議日程（案） <承認決議事項>

令和 4 年度の会議日程につき、下記の通り提案を行った。質疑応答の後、議長が議場に諮ったところ、提案通り満場意義なく了承された。

【定時総会・理事会】

第 38 回定時総会	5 月 25 日（水）
第 169 回理事会	5 月 25 日（水）
第 170 回理事会	9 月 15 日（木）
第 171 回理事会	12 月 8 日（木）
第 172 回理事会	2023 年 3 月 14 日（火）

【委員会】

第 16 回総務委員会	9 月 15 日（木）
第 17 回総務委員会	2023 年 3 月 14 日（火）
第 46 回調査指導委員会	6 月～8 月中
第 47 回調査指導委員会	12 月 8 日（木）

<調査事業>

第 15 回会員対象調査	6 月～8 月中
店頭調査	7 月～11 月中

-4. 売上高報告書フォーマット変更 <承認決議事項>

現在使用している複写式の売上高報告書の在庫がなくなったため、メール、FAX 送信の利便性を鑑み、A4 用紙に変更することを提案した。議長が議場に諮ったところ、控えが会員に残らないことを告知し変更することで議長が議場に諮ったところ、満場意義なく了承された。

-5. 釣竿の表示について 修正・改定 <承認決議事項>

2018 年に作成した「釣竿の表示について」に関して、誤植等の修正を行うことを提案した。議長が議場に諮ったところ、満場意義なく承認された。

質疑応答の後、議長が議場に諮ったところ第 6 号議案は満場意義なく了承された。


以上をもってすべての議案審議が 終了したため、議長は第 167 回理事会の閉会を宣言した。

令和3年12月9日


上記の議決を確認するため議長及び議事録署名人は次に署名、押印する。

全国釣竿公正取引協議会 第167回理事会

議長理事 会長 藤井 治幸

藤井 治幸 

議事録署名人 理事 谷山 令一

谷山 令一 

議事録署名人 理事 高田 務

高田 務 

—以下 余白—